

みんなとともに笑顔いっぱい - 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 -



みんなとともに



最近、「学校でできること」と「家庭の協力なしにはできないこと」があるなあと反芻しています。例えば、「食」に関して言えば、学校で食べるのは「給食」のみです。「朝食、夕食、間食」は家庭の領分になります。「SNS等のネット利用」についても「指導」はしますが、使っているのは家庭です。「指導の場の“学校”」と「実践の場の“家庭”」がうまく機能することで、効果は倍増していきます



本校児童は、進んで本を読んでいるか - 11月の「読書活動」への取組から -

県の「読書に関する調査」の本校の集計結果が出たので、昨年度に引き続き「見える化」をしてみました。「数字」は正直に「子どもの姿」を映し出します。「数字」の陰にある「一人一人」に目を向けていきます。

【1ヶ月に読んだ冊数の平均（11月）】

		平均読書冊数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
本校	R3年度	16.2冊	46.3冊	17.3冊	8.8冊	11.7冊	7.4冊	7.8冊
	R2年度	14.5冊	22.3冊	8.1冊	13.9冊	7.1冊	15.1冊	17.9冊
	R1年度	8.3冊	12.2冊	7.8冊	8.4冊	14.3冊	5.2冊	1.4冊
県	R2年度	12.0冊	17.2冊	16.8冊	12.6冊	11.1冊	8.1冊	7.0冊
	R1年度	11.2冊	15.6冊	15.1冊	12.4冊	10.4冊	7.6冊	6.7冊

【1ヶ月間の読書冊数（11月）】 * 学校及び家庭等での読書冊数の合計

〈単位〉人

		0冊	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊	7冊	8冊以上
今年度	1年	0	0	0	0	0	0	1	1	24
	2年	0	0	0	2	1	1	1	1	24
	3年	8	3	3	1	1	1	1	1	12
	4年	0	1	1	4	1	0	4	3	11
	5年	0	0	7	3	3	0	1	1	9
	6年	0	0	1	4	10	4	3	2	8
R3	計	8	4	12	14	16	6	11	9	88
		4.8%	2.4%	7.1%	8.3%	9.5%	3.6%	6.5%	5.4%	52.4%
昨年度	1年	0	0	2	0	2	0	1	3	24
	2年	3	3	2	0	4	4	2	1	13
	3年	0	0	2	1	1	2	2	1	17
	4年	2	1	0	3	3	1	0	0	14
	5年	0	1	0	1	4	7	1	3	17
	6年	2	0	4	5	4	0	4	3	17
R2	計	7	5	10	10	18	14	10	11	102
		3.7%	2.7%	5.3%	5.3%	9.6%	7.5%	5.3%	5.9%	54.5%
	県(R2年度)	1.3%	・	・	・	・	・	・	・	53.4%
	県(R1年度)	1.5%	・	・	・	・	・	・	・	50.9%

〈分析〉「平均読書冊数」は、令和になってから「一番よい結果」となった。福島市の読書推進の企画に合わせて、本校でも図書担当や担任が読書意欲の喚起をし、図書委員会の子どもたちも昼の放送で呼びかけをしてきた。その「機運の高まり」は、そのまま「結果」へと結び付いている。

ただし、残念なことに、「週に1冊は読む」ことを目標にしてきたが、読書冊数「3冊以下」の子が「23%」もあり、前年度の「17%」よりも多くなっている。特に、「0冊」の子が「8人」もいるのは「由々しき事態」である。今後も継続して「読書の楽しさ」を感じさせていく必要がある。

【校長のつぶやき】 その101 「“親”の道にはいろいろあるねえ」

かなり前に話をしたことはあるのだが、娘が高校生のときに、不登校になった。しかも、高校に入学して“すくなく”である。その状況を受け入れられない私は、早朝から何度も娘に声をかける。「起きろ」「いやだ」の応答を繰り返す。最後はいつものように罵声を浴びせあい終わりになる。そんなことを繰り返していたある日、「こんなことをしていたらダメになってしまう」と思った。そして娘に言った。「そんなにいやらやめてもいいぞ」と。それが親として“腹をくくった瞬間”であり、自分から娘のいるところへ“階段を下りた瞬間”でもあった。あれから10年。“心配の種”は尽きないが、娘と笑い合っている今は、親として“まあまあ幸せ”である。